



北心だより

令和8年6月19日 NO.4



学校教育目標

夢に向かって 輝き合う子

「かかわり」を通じた児童の学びの充実

令和8年度本校では、子供たちが自ら問いを立て、仲間と協力しながら課題を解決していく力を育むことを目指しています。そのため、授業においては、「なぜだろう?」「どうしてこうなるのだろうか?」「やってみよう!」といった主体的な問いややる気が出るような授業の導入を工夫しています。また、活発な対話を通して、互いの考えを共有し発展させていく協働的な学びに取り組んでいます。

本年度から合い言葉は「かかわり」です。子供たちが互いにかかわり合い、学びを深められるような活動の場を設定し、その関わり方を具体的に探っていきます。

6年生の授業の紹介

運動会では最高学年として、下級生をリードし、全力で競技や演技に取り組んだ6年生。行事を終えた今、その経験を糧に、落ち着いた雰囲気の中で日々の授業に集中して取り組んでいます。

6年生は各教科でグループ学習を積極的に取り入れています。ここでは外国語の授業について、紹介します。

今年から授業の初めに英語の歌を取り入れました。UNIT1では「アナと雪の女王」UNIT2では「ズートピア2」を聞きながら歌っています。UNIT1が終わり「次の曲は何がいいかな?」と問うと、いろいろな曲を提案してくれました。子供たちのリクエストから「ズートピア2」の主題歌を選び、日々楽しく授業をスタートしています。

また、外国語の授業では、時間内にできるだけ多くの友達と英語で対話する活動(資料1)やグループ活動(資料2)をしています。グループ活動の中で、まだ習っていない英単語の言い換え方を考えたり単語のつづりを確認したりするなど子供達同士の中で学びを深めています。UNIT2で好きな季節とその理由を説明する活動中「修学旅行はなんて言えばいいのかな?」「勉強する旅行?」旅行は「trip」勉強するは「study」で「study trip」という意見が出ました。google検索で翻訳したり、教師が教えたりするのは簡単ですが、友達とかかわり合う中で既習単語や知っている単語から伝えたい単語を考えていく学びの深まる場面を見た瞬間でした。他にもタブレットや振り返りシートを活用したりして様々な場面で子供達の学びが深まる方法を模索しながら授業の充実を日々考えています。ぜひ御家庭でも「今日はどんな授業をしたの?」とお子さんに聞いてみて話題にしていただければと思います。



資料1



資料2